



石川県 健民運動

7月号

《26. 7. 31 第219号》

かわら版



ユリ 7月2日 小松市

毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～

鼓動 広げよう！食と農を守る心！ JA石川県青壮年部協議会 委員長 吉田 義弘

特集 健民運動50周年記念大会開催

- ・74名・29団体に50周年記念知事表彰
- ・ツバメフォーラムin石川・記念講演会
- ・小学生ツバメ国際キャンプinいしかわ

健康づくりの推進

ふるさとづくりの推進

子ども・若者活動の推進

第23回 石川県民スポーツ・レクリエーション祭

8・9月の健民運動カレンダー

「あいむ」だより

薫風 「石川県子ども読書月間」について

石川県公共図書館協議会 事務局 山上 敬良



50周年記念大会谷本知事の式辞 H26. 7. 27

広げよう！食と農を守る心！

我々JA石川県青壮年部協議会は、今年4月5日に第59回通常総会を開催して平成26年度の活動方針および収支予算を決定しました。活動方針では、消費者のみなさまや子どもたちに対して、食農教育や農業理解促進活動を実施して、農業ファン作りに取り組むことに決定しました。

また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災からの復興に向け、我々青壮年部盟友はこれまで、全国規模の『絆プロジェクト』の一環として、若手農業者を中心に、義援金での支援や被災地への応援看板の作成などの支援活動に積極的に取り組んできました。

さらに、昨年10月8日の「お米の日」には県内のJR駅前など17箇所において、『朝ごはんを食べよう運動』を実施しました。平成22年から始まったこの取組みは、一日の活力源となる「朝ごはん」を食べることの大切さを訴えるため、食農教育月間である10月に県下統一行動としてJA女性部と連携して実施しているものです。この活動は通学途中の児童・生徒等のみなさんに、県産新米で作ったオニギリ3,050個を配布して、朝ごはんの大切さを訴えました。

TPP問題をはじめ、農業や食料を取り巻く環境が大きく変化する中、安全・安心な農産物を提供していくことは勿論のこと、一般消費者のみなさまや次世代を担う子どもたちを対象に、もっと食農教育・農業理解促進活動に関する取組みを推進・強化していかなければならないと考えています。

そのため、我々JA青壮年部盟友は今後ともJAやJA女性組織等の関係団体とも連携し、農業体験や農業の大切さを伝える街頭宣伝・学習活動や各種イベントの実施、さらには農業が果たす多面的機能を訴える活動等、全力を挙げて、日本の食と農を守る取組みを展開していきたいと考えています。



「朝ごはんを食べよう運動」の様子



H25. 10. 8

特集

石川県 健民運動 50周年記念大会

7月27日(日)
県立音楽堂
コンサートホール

第1部 50周年記念大会で74名・29団体を知事表彰

石川県の健民運動50周年記念大会が7月27日(日)、吉崎吉規県議会議長を来賓としてお迎えし、構成団体の皆さんやツバメ調査に参加している小学生の皆さんなど1,000人以上が参加して石川県立音楽堂コンサートホールで開催されました。

県音楽文化協会の皆さんによる「石川県民の歌」の合唱で13時30分に開幕した記念大会は、運動の50年を振り返るスライド上映に続き、本部長の谷本正憲知事が式辞を述べられました。その後、健民運動の推進に功績のあった74名と29団体に知事より、表彰状と感謝状が授与され、続いて受賞者を代表して健民運動推進本部の赤池嘉久監事がお礼の言葉を述べられました。最後に吉崎県議会議長によるご祝辞を賜り、厳粛な中に50周年記念表彰式を滞りなく終了いたしました。



第2部 ツバメフォーラムinいしかわ 子どもツバメサミット・意見発表会・ツバメの歌等

第2部は石川の次代を担う子どもたちが主役です。オープニングにリズムダンス協会の子どもたちによる元気いっぱいのダンスが披露され、続いてスライドで石川が誇る「ふるさとのツバメ総調査」が紹介されました。次に「子どもツバメサミット」が開催され、石川方式を採用した台湾、韓国の事例が紹介され、最後に白山市立松任小学校が発表しました。続いて、今年5月に調査を実施した県内7校14名の子どもたちによる「意見発表会」が行われ、最後は石川県と韓国で作られたそれぞれの「ツバメの歌」を全員で合唱し、子どもたちの元気な声で多いに盛り上がりました。



第3部 すべての世代がいきいきと輝く石川県 鎌田 敏 氏 ころ元気研究所

第3部記念講演講師の鎌田氏は災害や病気など様々な経験から、「心の在り方が積極的に元気に生る上で極めて大切」と実感され、「ころの元気配達人」として全国で講演をされています。会場の皆さんは、先生の楽しいお話に引き込まれているうちに、明日からのお仕事や生活に大きな元気をいただくとともに、これからの石川の発展と健民運動の一層の推進に向けて決意を新たにされたようでした。



ころ元気研究所 鎌田氏の講演

石川県健民運動50周年記念表彰受賞者・団体一覧

特別功労者表彰（14名）

赤池 嘉久	石川県健民運動推進本部	孫田 三郎	石川県オリエンテーリング協会
池野 忠	石川県スポーツ少年団	村田 信親	石川県健民運動推進本部
河島 満	石川県郷土史学会	村本 恒夫	石川県ゲートボール協会
木村 久吉	ふるさとのツバメ総調査検討委員	村山 和光	石川県早朝野球協議会
小坂 進	石川県歩こう会連絡協議会	持田 真生	石川県BBS連盟
庄田 利男	石川県創作紙工芸研究会	吉江 英一	金沢日曜野球連盟
高桑 民生	石川県サイクリング協会	米田 満	ふるさとのツバメ総調査検討委員

優秀実践活動表彰団体の部（19団体）

石川県中央歩こう会	中能登町文化協会
うしつ歩こう会	金沢市読書会連絡協議会
加賀健康クラブ	石川県華道連盟
鹿島健康クラブ	石川県いけばな協会
金沢市グラウンド・ゴルフ協会	クラフトことじ
かほく市グラウンド・ゴルフ協会	犀川河川愛護会
七尾市ペタンク協会	石川県キャンプ協会
能美市ペタンク・ブール協会	野々市市本町児童館ふれあいクラブ
ひなげしリズムダンスサークル	平和町地域組織活動育成クラブ
金沢市音楽文化協会	

優秀実践活動表彰個人の部（60名）

上田啓一（石川県サイクリング協会） 森田剛史（石川県オリエンテーリング協会） 坪野進 西野満
福村敏夫 中谷喜和（石川県歩こう会連絡協議会） 高田ハツ枝 高田学 高田紀美子 小阪栄進（石
川県走ろう会連絡協議会） 菊川君代 松田栄四郎 松田有子 田川修身（石川県健康クラブ協議会）
佐藤左一郎 小林繁樹（石川県ゲートボール協会） 川口昭二 岡田和好（石川県グラウンド・ゴル
フ協会） 榛沢修志 西田晴夫 進藤武敏 小林邦夫（石川県ペタンク・ブール協会） 土屋節子 村
田洋子 松永久美子（石川県リズムダンス協会） 中林敏之 酒井輝夫 数澤淑子 高文子（日本野
鳥の会石川） 端洋山 川上雅瑠美 水上胡風 池田水山（石川県音楽文化協会） 村本外志雄 真山
武志 高岡千栄子 高井勝己（石川県郷土史学会） 小坂昂杏 岸泰二央 島野寿一 小山秀昭（石川
県民謡協会） 竹山雅万 西田英夫 向川はるみ（石川県創作紙工芸研究会） 吉田健治（犀川河川愛
護会） 吉田誠栄智（NPO法人石川県海外青年交流協議会） 水口正雄 下川政昭 江川明 上登正人
（石川県スポーツ少年団） 竹本京子（石川県青少年育成アドバイザー協会） 早川はる美 室谷加代
子 山野下義紀 坂元富喜子（石川県青少年育成推進指導員連絡会） 岩田和子 鎌倉雅子 山本由
美 新出直美（みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会） 宮口明男（明るい社会づくり運動
いしかわ）

感謝状（7構成団体）

石川県マレットゴルフ協会 石川県山林種苗協同組合 （一社）石川県造園緑化建設協会 石川県
博物館協議会 石川県いけばな連盟 石川県子ども文庫連絡会 石川県青少年育成アドバイザー協会

特別感謝状（3団体）

金沢ふるさと愛山会 （一財）石川ライオンズ奉仕財団 NPO法人バードリサーチ

小学生ツバメ国際キャンプinいしかわ

7月26日～28日

1日目 県庁19階 小学生ツバメ国際キャンプinいしかわ 開校式

健民運動推進本部では50周年記念事業の一環として、昨年韓国で実施した「小学生ツバメ国際キャンプ」を2泊3日の日程で開催しました。参加したのは金沢市立中央小学校6年の及川夏美さんはじめ13名の小中学生に加え、台湾の小学4年生張濬佳さんと韓国の小学生20名の計34名。



◆ 1日目・開校式、手作り昼食、発表会等

26日、11時15分から県庁で開校式を行い、Tシャツを交換するなどして国際交流の輪を広げました。その後、近江町市場館で昼食づくりを楽しみ、宿舎の医王山スポーツセンターでは、それぞれの国や地域でのツバメ調査の発表会を開催しました。



2日目 金沢市内と津幡町で ツバメの現地調査 を実施

◆ 2日目・ひがし茶屋街と津幡町川尻で調査

9時から、金沢市のひがし茶屋街で地域のボランティアガイド「まいどさん」の説明を聞き、5グループに分かれてツバメ調査を開始しました。

各グループには日本野鳥の会石川の会員と通訳が同行し、地元金沢市立馬場小学校の6年生6名も案内役を務めてくれました。

茶屋街では子育てしているツバメが路地を飛び回る姿や出格子がある歴史的建物の軒下に作られた巣で親鳥がヒナに餌を与える様子を観察したりして楽しい時間を過ごしました。午後は「50周年記念大会」に参加したあと、津幡町に移動し、ツバメのねぐらを観察しました。成長したツバメがゴマを散らしたように多数飛び回る姿を見て、子どもたちはそれぞれのふるさとのツバメの姿を思い出しながら交流を深めることができました。



3日目 加賀市で ツバメ調査 ・ サイエンスヒルズこまつ で閉校式

◆ 3日目・加賀市立山代小学校訪問、閉校式等

山代小学校では6年生90人が一行を迎え、学校紹介やゲームを楽しみ、地区のツバメ調査を実施しました。温泉街では多数のツバメを確認して足湯体験もしました。最後の小松市での閉校式ではそれぞれが着ていたTシャツにサインし合い、楽しかった3日間の思い出とすることができました。



健康づくりの推進

平成26年度


日本海オープン全国親善ゲートボール大会

開催 



歓迎の言葉 和田小松市長

小山副会長と和田市長による始球式

7月2日（水）、小松市のこまつドーム（愛称ゆめたまご）において、平成26年度日本海オープン全国親善ゲートボール大会が開催されました。3日（木）までの2日間にわたるこの親善大会には、石川県内から17チーム、富山県5チーム、福井県4チーム、岐阜県2チームの計28チームの約170人が参加しました。7月2日午前10時からの開会式では、県ゲートボール協会の坂元芳明理事長が開会宣言を行い、副会長小山栄氏が開会挨拶をされ、つづいて、開催地小松市の和田慎司市長が歓迎の言葉を述べられました。また、競技開始に先立ち小山副会長と和田市長による始球式が行われ、大会を盛り上げました。競技は10時18分から、8コートを使ってのリーグ戦形式で、2日間にわたる熱戦の火蓋が切られました。1日目の試合終了後は近隣の粟津温泉に全員が宿泊して汗を流し、更に親交を深め合いました。2日間にわたる熱戦を通して、総合優勝したのは「ヤマト（岐阜県揖斐郡）」、準優勝は「せせらぎ（白山市）」、3位は「三方童里夢（福井県三方上中郡）」、敢闘賞は「河原田（福井県鯖江市）」と「小松城山（小松市）」でした。

ふるさとづくりの推進

ふるさと文化再発見事業 平成26年度 採択決定

平成26年度「ふるさと文化再発見事業」は、小松市と七尾市から各1事業、計2件の応募があり、ふるさとづくり推進委員会の本部員28名の企画選考委員によって選考が行われました。その結果、応募のあった2件ともに、ほぼ全員から適切な取組として評価を受け、採択されました。各事業の取組内容は下記のとおり。「健民運動かわら版」では両地域の取組を随時お伝えしていく予定です。

採択事業名・地域等		ふるさと文化再発見事業補助対象事業の概要	
1	申 伝統文化の再発見事業 小松市 串町内会	概要	藩政時代から続いた串町の「長吉寝獅子」は平成14年まで継続したが、現在少子化等の影響もあり途絶えている。地域伝統の独特な形式を持つ獅子舞を復活して、次世代に継承する。
		助成内容	①地域の小・中学生への継承のための学習会の開催 ②長吉寝獅子の獅子頭の修繕と衣装の新調 ③獅子頭の復活展示と獅子舞の実施（2班で地域420戸を回る。） ④「串町長吉寝獅子」の手引書、記録集の作成
2	「民話の里徳田」再発見事業 七尾市 徳田地区まちづくり協議会	概要	徳田地区には古くからの言い伝えや民話が多く存在したが、近年話し聞かせる機会や伝える人材等が失われ途絶えている。看板を掲げたり、「語り部の会」をつくり、伝承に取り組む。
		助成内容	七尾市教育研究所がかつて制作した民話を纏めた冊子を活用して、「民話の里 徳田」としてPR活動を進める。 ①地区内に民話に関する看板を掲げ、地区を訪れる方々にPRする。 ②「語り部の会」をつくり、学校や会合などで民話の伝承に取り組む。

健民運動50周年記念 野鳥の写真展 を開催しました。



健民運動推進本部は日本野鳥の会石川との共催で、7月2日から7月30日の日程で「野鳥の写真展」を県庁19階展望ロビーで開催しました。この写真展は健民運動の50周年を記念して、構成団体の一つである「日本野鳥の会石川」の活動を紹介するために開催したもので、石川県内に生息する野鳥を県民の皆様にご紹介することを目的として開催しました。写真は、野鳥の会石川の橘英州前会長が撮影したもので、色彩が美しい野鳥や珍しい野鳥など約40点の写真が展示されました。また、矢田新平現会長の撮影したツバメの写真も合わせて展示して連日県庁を訪れた皆さんに鑑賞していただき、大変喜ばれました。

子ども・若者活動の推進

平成26年度

子どもドリームフェスティバル

事業採択決定



企画選考委員会 (H26. 6. 24)

6月24日(火)、県庁14階1402会議室において平成26年度子どもドリームフェスティバル事業の企画選考委員会を開催し、正木明委員長を中心に様々な視点から慎重にご審議いただき、5件の「夢」が採択されました。今後は保護者や指導者などで組織される「ドリームサポーター実行委員会」の援助を受け、12月までに夢を実現することになります。本部では実現の努力や協働の過程を広く県民の皆様にお伝えするため、来年1月18日(日)に県立音楽堂・邦楽ホールにおいて「子どもドリームフェスティバル」を開催します。

No.	「夢」の内容	グループ名・学年	地域
1	みんなが喜んでくれる洋服を作りたい。	Disuk 小4	能美市
2	ハイパーヨーヨーの技を練習してステージで披露したい。	加賀市立南郷小学校 小6	加賀市
3	アナと雪の女王の主題歌をクラスの仲間と思いっ切り心をこめて歌いたい。	白山市立朝日小学校 小5	白山市
4	大工さんといっしょに小さくてもいいから木の家を作りたい。	千坂保育園 年長	金沢市
5	羽咋小で大切な仲間やお世話になった先生方と一緒に人文字を作り空から写真を撮りたい。	羽咋市立羽咋小学校 小6	羽咋市

平成26年度

石川県中央・加賀地区子ども会育成指導者研修会



県子ども会連合会・正木会長のあいさつ



講演会の様子



浅香久美子氏の講演

6月29日(日)、金沢市教育プラザ富樫2号館において、石川県子ども会連合会と金沢市子ども会連合会による「平成26年度石川県中央・加賀地区子ども会連合会育成指導者研修会」が開催されました。この研修会は石川県の中央地区と加賀地区の子ども会育成指導者が一堂に会して、よりよい子ども会活動を推進することがねらいで、河北地区以南から約90人が参加しました。午前10時30分からの開会式では県子ども会連合会の正木明会長が挨拶され、10時40分からは前金沢市教育長の浅香久美子氏による基調講演が行われました。講演は、医師として、また、金沢市の教育長として児童生徒の成長を見守られた浅香氏の優しいお人柄が感じられるとともに子どもたちの置かれた現状について詳細な分析がなされる内容で、参加した皆さんが挙手したり、熱心に共感する場面が多く見られました。講演の分かりやすいプレゼンテーションと相まって、参加者の皆さんは今後の子ども会育成活動を進める上での知識や活性化に向けての元気をいただくことができた研修会となったようでした。

参加しましょう！ 第23回 石川県民スポーツ・レクリエーション祭

◇ 8・9月の開催市町・期日・大会名・会場・主管団体

開催市町	期日	大会名	会場	主管団体
金沢市	8月3日(日)	クライミング大会	医王山スポーツセンタークライミングウォール	県山岳協会
	9月6日(土)	ジョイナスフットサルリーグ(1daycup)	シエア金沢S-スタジアム	ジョイナス
	9月23日(火・祝)	年齢別ミックスタブルステニス大会	西部緑地公園テニスコート	県テニス協会
七尾市	8月6日(水)	マリンスポーツを楽しもう!	能登島マリンパーク海族公園	NASPO(ナスポ)
輪島市	8月31日(日)	ふれあいドッジボール大会	一本松総合運動公園体育館	県ドッジボール協会
白山市	8月31日(日)	フライヤーフェスタ獅子吼	獅子吼高原フライトエリア	県フライヤー連盟
津幡町	8月23日(土)	ボートフェスティバル	津幡漕艇競技場	サンズつばた

8・9月の健民運動カレンダー

H26.7.25現在

8/13(水) メイプルレディース・ヨガ健康体操教室
23(土) 会場：那谷町会館(小松市)
主催：メイプルレディース

8/20(水) 平成26年度 第50回花いっぱいコンクール・応募締切
現地審査：9月24日(水)～30日(火)
主催：健民運動推進本部

8/20(水) 第27回 JAPANTENT 世界留学生交流・いしかわ2014
~26(火) 会場：北國新聞赤羽ホール(金沢市)
主催：JAPANTENT開催委員会

8/23(土) 石川県知事杯争奪・第36回中部日本招待少年サッカー大会
~24(日) 会場：まめだ簡易グラウンドサッカー場(金沢市)
主催：中部日本招待少年サッカー大会実行委員会

8/24(日) 第26回石川県スポーツ少年団水泳交流大会
会場：松任総合運動公園水泳プール(白山市)
主催：石川県スポーツ少年団

8/24(日) 第26回石川県スポーツ少年団相撲交流大会
会場：七尾市愛宕山相撲場(七尾市)
主催：石川県スポーツ少年団

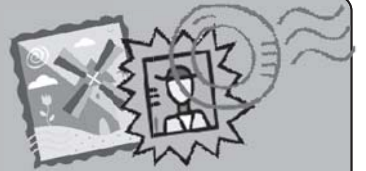
9/10(水) メイプルレディース・ヨガ健康体操教室
24(水) 会場：那谷町会館(小松市)
主催：メイプルレディース

9/14(日) いしかわキャンプフェスティバル
会場：瀬波川キャンプ場(白山市)
主催：石川県キャンプ協会

9/23(火・祝) 第41回太陽と緑に親しむ健民祭・総合開会式
会場：西部緑地公園陸上競技場(金沢市)
主催：健民運動推進本部 石川県

9/28(日) 第10回石川県スポーツ少年団バレーボール交流大会
会場：いしかわ総合スポーツセンター(金沢市)
主催：石川県スポーツ少年団

「あいむ」だより



* 収集物（7月分） *

＜使用済み切手など＞ 営繕課、建築住宅課、県民生活課、監理課、計量検定所、総務事務管理室、健康推進課、国際交流課、障害保健福祉課、犀川河川愛護会、危機対策課、教職員互助会、廃棄物対策課、統計情報室、匿名の方の 計15件。

ご協力ありがとうございました。ご提供いただきました使用済み切手、書き損じはがきにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

お知らせ

つながり広がる石川の種を育てようⅡ 8月の予定

社会をちょっと良くするアイデアや行動力など、この講座を通じて学び合う場を提供します。仲間を増やし、事例を学び合い、アイデアを磨き、企画をつくり、イベントを経営し、記録を残すスキルを学ぶ場を石川県内で16回（金沢、加賀、能登）開催します。

その3	地域とつながるといい事が起きる！？ ～事例から学ぶ～
日時	8月21日（木）19：00～21：00
場所	石川県NPO活動支援センター あいむ 金沢市香林坊 2-4-30 香林坊ラモーダ7階
定員	20名 参加費 無料
主催	（特）百万石ワールドカフェ

詳細情報・参加お申込・お問い合わせ お名前、団体に所属されている場合は団体名を明記し、下記のURLまたはE-mailでお申込ください。

U R L <http://www.hyakumangoku.org/>
(facebook) <http://www.facebook.com/100m.worldcafe>
E - m a i l support@hyakumangoku.org

石川県NPO活動支援センター「あいむ」は、営利を目的としない社会的、公益的な市民活動を行っているNPOやボランティアグループ、またはNPO・ボランティア活動に関心のある方ならどなたでもご利用できます。

会議室	20名程度の利用が可能です。会議や勉強会などにご利用ください。
作業室	印刷機や紙折り機などをそろえています。資料やチラシの作成などにお役立て下さい。
交流スペース	打合せや情報収集などに自由に利用できるフリースペースです。
図書コーナー	NPO・ボランティア関係の図書をそろえています。3冊まで2週間借りられます。 ※ 会議室・作業室のご利用には事前予約が必要です。

詳しくは、石川県NPO活動支援センター「あいむ」までお問合せください。

石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階
TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559 <http://www.ishikawa-npo.jp>

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料 無料）
お問合せ、ご予約は上記「石川県NPO活動支援センター（あいむ）」まで、
お気軽にどうぞ。

香林坊地下駐車場をご利用ください。駐車料金を助成しています。



「石川県子ども読書月間」について

毎年4月23日は、文部科学省が平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」で定めた「子ども読書の日」です。

石川県公共図書館協議会では、4月23日から5月22日までの1箇月間を独自に「石川県子ども読書月間」と定め、子どもの読書活動を推進するため県内各図書館で様々な取組みを行っています。この取組みは平成21年度に始まり、今年で6年目になります。

その取組みの一環として、毎年PRポスターやチラシなどに使用するイラストを広く募集し、子どもの読書推進活動についての周知を図っています。今年度は初めて県外からも応募があり、189点の力作が寄せられました。審査の結果、金沢市にお住まいの平見百合さんの作品が最優秀賞に選ばれ、ポスターの図柄に採用されました。そのほか、優秀賞1点と佳作3点が選ばれ、4月19日（土）に石川県立図書館にて表彰式が行われ、石川県公共図書館協議会会長西清人より賞状と副賞が贈られました。終了後にオランダ語の翻訳家で作家の野坂悦子氏をお迎えして「オランダの子どもの本から見えること」というテーマで講演会を開催しました。

なお、応募された全189作品は、4月19日（土）から5月9日（金）まで石川県立図書館1階ライブラリーサロンで展示してご観いただきました。

また、当館の活用促進を図るため、4月22日（火）から30日（水）まで、石川県庁19階展望ロビーにおいて「目からうろこの図書館サービス—石川県立図書館展—」が初めて開催され「石川県子ども読書月間」の紹介とともに今回の入賞作品とポスターの展示を行いました。

当協議会は、今後も図書館の活用促進、図書館員の資質向上、読書活動の推進などについて各方面と連携し、継続的に取り組むこととしています。



表彰式 H26.4.19



県立図書館での展示



県庁19階展望ロビーでの展示

毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～

発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1366
石川県県民交流課内健民運動推進本部 FAX 076-225-1363

インターネット



QRコード

E-mail kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp

 @kenmin_undou